

『「王」と呼ばれた皇族 古代・中世皇統の末流』 初版第1刷の正誤表

箇所	誤	正
iii 頁 11 行目	二人	三人
69 頁 3 行	じゆうあく 十悪	はちぎやく 八虐
69 頁 3 行	十大	八大
73 頁 9 行	玄孫、	玄孫で、
81 頁 5 行 「武蔵介」のフリガナ	むさいのすけ	むさしのすけ
110 頁 8 行 「赤目御厨」のフリガナ	あかみのみくりや	あかめのみくりや
174 頁 図 16 河越（川越）家略系図	源道賢—源任賢—源賢満	源道賢—源任賢—源賢満
175 頁 7 行	改氏姓	改氏
179 頁うしろから 4 行	できかった	できなかつた
197 頁うしろから 7 行	一一四六	一二四六
199 頁 10 行、14 行	五・一五	二・二六
216 頁 11 行	二十九歳	五十九歳
224 頁うしろから 4 行	その後、	(削除)
228 頁うしろから 4 行	守邦が	守邦が將軍の
232 頁うしろから 3 行 「常寂光寺」のフリガナ	じようじやこうじ	じようじやつこうじ
237 頁うしろから 4 行	永録	永禄
251 頁 6 行 「師仁」のフリガナ	もちひと	もろひと
262 頁うしろから 2 行	使王代—兼字王	使王代 兼字王
262 頁うしろから 1 行	人間学部篇、第十五号	人間学部篇第十五号
266 頁 2 行目の次に挿入		鈴木由美「建武三年三月の「鎌倉合戦」—東国における北条与党の乱の事例として—」(『古文書研究』第七十九号、二〇一五年六月)
268 頁うしろから 2 行		(重複により削除)